

鳥インフルエンザ防疫研修会開催

農林事務所職員の高病原性鳥インフルエンザ防疫研修会を開催

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 11 月 15 日 | 下関農林事務所畜産部(西部家保)

平成 28 年 10 月 13 日(木)、長門市日置 B&G 海洋センターにおいて、また、同月 25 日(火)、下関市豊田農村勤労福祉センターにおいて、主に長門及び下関農林事務所職員を対象とした高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)防疫研修会を開催しました。出席者は、長門は 49 名、下関は 61 名でした。

各研修会では、冒頭、西部家畜保健衛生所職員から、HPAI 防疫対応の現状、現地対策本部マニュアルの概要について、また、長門健康福祉センター(長門)及び下関保健所(下関)職員からは、HPAI 発生時の人の感染防御対策等について説明を行いました。

その後に行われた訓練では、管内の農場で HPAI が発生した状況を想定し、現地対策本部を構成する総務班、調整班、集合基地班、仮設基地班及び出口消毒班に分かれ、設営、運営及び動員者に対しての作業等を実演することで、各自の役割を再確認しました。

西部家畜保健衛生所では、万が一 HPAI が発生した際には、迅速かつ的確な初動対応が行えるように、今後も職員の研鑽を続けていきます。



机上研修会(長門)



実地訓練(下関)

問合せ先

メール：a171073@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：083-766-1018